

## 木津川市文化財保存活用地域計画作成業務委託者 選定に係る公募型プロポーザル募集要項

### 1 実施方法

本公募型プロポーザルは、平成30年6月の文化財保護法の改正により、文化財保存活用地域計画が法に位置づけられたことを受け、市内の指定・未指定を含めた文化財の保存・活用に関して、市が目指す目標や取り組みの具体的な内容を記載した「木津川市文化財保存活用地域計画」を作成するにあたり、プロポーザル方式により企画提案を募集することで、最も適切な創造力、技術力、経験及び実績を持つ事業者と契約するものである。

### 2 業務の概要

- (1) 委託業務名 木津川市文化財保存活用地域計画作成業務
- (2) 履行期間 契約日から令和4年3月24日（木）まで
- (3) 委託内容 別紙「木津川市文化財保存活用地域計画作成業務委託仕様書」のとおり

### 3 見積限度額

- 令和2年度 1,660,000円（税抜き）
- 令和3年度 1,870,000円（税抜き）

### 4 委託業者選定方法

企画提案書等による公募型プロポーザル方式

### 5 応募資格

応募しようとする者は、次に掲げる要件をすべて満たすものであること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立てをした者にあつては更正計画の認可がされていないもの又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていないものでないこと。
- (3) 木津川市指名競争入札参加者指名停止要綱（平成19年木津川市告示第115号）による指名停止を受けていないこと。

- (4) 民事再生法第21条の規定による再生手続開始の申立てがなされていないこと。(再生手続開始の決定を受けた者を除く。)
- (5) 近畿(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)内において、本社または営業所等の営業拠点を有すること。
- (6) 過去5年以内に自治体が作成する文化財保存活用地域計画、歴史文化基本構想、その他文化財の保存活用に関する計画策定等の受託実績がある者であること。
- (7) 受託前後を問わず、木津川市と緊密な連絡調整が可能であること。
- (8) 木津川市内における打合せ等に出席が可能であること。
- (9) 電子メールでの情報の交換が可能であること。

## 6 説明会の開催

本プロポーザルに関する説明会は行わない。

## 7 参加申込手続方法等

### (1) 参加申込書の提出

参加希望者は、本実施要項に基づき参加申込書及び資料(以下「参加申込書等」という。)を提出しなければならない。なお、期限までに参加申込書等を提出しない者又は応募資格要件に該当しないと認められた者は、このプロポーザルに参加することができない。

#### ① 提出書類

ア 参加申込書(様式1)……正本1部・副本7部

※会社概要および会社概要パンフレットを添付のこと。

イ 業務経歴書(様式2)……8部

ウ 業務実施体制(様式3)……8部

エ 配置予定者調書(様式4-1、4-2)……8部

※提出書類は、1部ずつまとめてファイルに綴じて提出すること。

### (2) 参加申込書の提出期限等

提出期限 令和2年8月19日(水)午後5時必着

提出方法 持参又は郵送(書留、簡易書留、特定記録郵便に限る)により提出すること。上記(2)の提出期限内に必着とする。なお、郵送で提出した場合はその旨を提出先まで電話連絡すること。

提出先 木津川市教育委員会教育部文化財保護課  
〒619-0286 木津川市木津南垣外110-9  
TEL 0774-75-1232  
担当者 森、大坪、小林

## 8 企画提案書等の提出方法等

### (1) 企画提案書等の提出

企画提案書の提出を要請された者（以下「企画提案者」という。）は、木津川市文化財保存活用地域計画作成業務企画提案仕様書により企画提案書を作成し提出するものとする。

#### ① 提出書類

ア 企画提案書（A4版様式任意 片面10枚以内）……各8部

イ 見積書（A4版様式任意）……正本1部・副本7部

（注1） 合計見積金額及び内訳として、令和2年度見積金額及び令和3年度見積金額を3で示す委託上限額（税抜）以内で記入すること。また、それぞれの年度において、経費の内訳を記入すること。

（注2） 正本1部のみ契約権限者印を押し、副本7部は複写可とする。

### (2) 企画提案書等の提出期限等

提出期限 令和2年9月25日（金）午後5時必着

### (3) 提出方法

持参又は郵送（書留、簡易書留、特定記録郵便に限る）により提出すること。

なお、郵送で提出した場合はその旨を（4）提出先まで電話連絡すること。

### (4) 提出先 木津川市教育委員会教育部文化財保護課

〒619-0286 木津川市木津南垣外110-9

TEL 0774-75-1232

担当者 森、大坪、小林

## 9 8の（1）の企画提案書作成時の留意事項

(1) 「文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画・保存活用計画の策定等に関する指針」及び「京都府文化財保存活用大綱」を踏まえ本計画策定についての理解、課題を記述してください。

(2) 木津川市の各種計画等を踏まえ、木津川市の特徴を活かした文化財の保存・活用の在り方について記述、提案してください。

- (3) 社名、代表者名、ロゴ、事業者名等の企画提案者名を連想させる事項は一切記載しないこと。
- (4) 提出書類は、1部ずつまとめてファイルに綴じて作成し、封入のうえ提出すること。
- (5) 通しページ番号を記入すること。

## 10 質問の提出方法等

企画提案書提出に伴う本募集要項及び仕様書に係る質疑は、質問書（様式5）を提出すること。

### (1) 質疑の区分

- ア 参加申込、参加資格の審査に関する質疑
- イ 提案に関する質疑

### (2) 提出方法

電子メールで提出すること。その際、必ず送信の旨を電話にて担当まで連絡すること。

### (3) 質問書の提出期限

- ア (1) アの質疑については、令和2年8月12日（水）正午を期限として受付ける。なお、質問書の受理についてはメールで通知する。
- イ (1) イの質疑については、令和2年9月3日（木）正午を期限として受付ける。なお、質問書の受理についてはメールで通知する。

### (4) 質問への回答

- ア (1) アの質問については、令和2年8月18日（火）までに市のホームページに掲載する。
- イ (1) イの質問については、令和2年9月10日（木）までに市のホームページに掲載する。

なお、個別に回答は行わない。

## 11 審査

### (1) 1次審査

6者以上から提案があった場合、提出書類による書類審査を行い、得点の高い順に上位5者までを2次審査の対象とする。

#### ① 審査基準

別紙1-1「審査項目①、②の評価基準」のとおり。

## ② 結果通知

令和2年8月28日(金)までに当該審査を実施した全事業者に対し、書面(普通郵便)にて通知を発送する。また、書面と併せて電子メールにて通知する。

## ③ 結果に関する問合せ

1次審査を通過しなかった事業者は、審査結果について令和2年9月4日(金)午後5時までに書面(様式自由)にて説明を求めることができる。

## (2) 2次審査

1次審査を通過した事業者(1次審査を実施しなかった場合は全参加申込み事業者。)に対し、選定委員による審査を実施する。

## ① 審査基準

別紙2「審査項目③の評価基準」のとおり。

## ② 結果通知

当該審査を実施した全事業者に対し、書面(普通郵便)にて通知する。  
また、書面と併せて電子メールにて通知する。

## ③ 結果に関する問合せ

2次審査により特定されなかった事業者は、審査結果について結果通知書記載の通知日から7日以内に書面(様式自由)にて説明を求めることができる。

## (3) 契約予定者の選定

審査の結果、評価点の合計が最も高い企画提案者を受託候補者として選出する。ただし、評価点が高点の者が複数ある場合は、選定委員会で委員の多数決により選定する。企画提案者が単独の場合は、評価点の合計が満点の6割以上の場合、選定する。

## 1.2 提案者の無効又は失格

次のいずれかに該当する場合は、無効又は失格とする。

- (1) 提出期限を過ぎて企画提案書等が提出された場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 会社更生法等の適用を申請する等、契約を履行することが困難と認められる状態になった場合
- (4) 審査の公平性を害する行為があった場合
- (5) その他、企画提案にあたり著しく信義に反する行為等があった場合

## 1.3 契約に関する基本事項

(1) 契約の締結

本プロポーザルにより選定した受託候補者と協議を行い、協議が整った場合に、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により随意契約を締結する。協議が整わない場合、次点者と協議を行うこととする。

(2) 支払い方法

令和2、3年の2か年契約とし、部分払いを行う。

#### 1.4 その他

(1) 企画提案に要する費用は、すべて企画提案者の負担とする。

(2) 提出された企画提案書及び見積書等は、採択・不採択に関わらず返却しない。

(3) 採択された企画提案書の著作権は、木津川市に帰属する。

(4) 企画提案書等すべての提出書類の作成経費や旅費等の必要経費等は、全て提出者の負担とする。

(5) 事業実施により完成したデータは、文化財保護課にデジタルデータとして渡すものとし、成果品に関する一切の権利（原版及びデータの所有権並びに印刷物の著作権（翻訳権・翻案権・肖像権等）は、木津川市に帰属するものとする。ただし、受託者が従来から権利を有していた受託者固有の知識、技術に関する権利等（以下「権利留保」という。）については、受託者に留保するものとし、この場合、木津川市は、権利留保分についての当該権利を非独占的に使用できるものとする。

(6) 企画提案書の提出は、1者につき1提案とする。

(7) 企画提案書を受理した後は、その追加及び修正は認めない。

(8) 企画提案書は、委託業者の選定作業以外の目的で提案者に無断で使用しない。

(9) 企画提案書は、委託業者の選定を行うに当たり必要な範囲において複写することがある。

(10) 業務内容は、採択された企画提案書の内容によるものとするが、木津川市との協議により変更・修正を加える場合がある。

(11) プロポーザルの手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(12) 当該案件に関する事項について、電話又は口頭による問合せには一切回答しない。

(13) 当該事業の実施にあたり、木津川市が所有する写真等のデータを契約

者に貸与する場合がある。

(14) 提案者は、業務で知り得た情報について、第三者に開示、提供してはならない。

(15) 提出された書類等は、原則情報公開の対象とする。

## 1.5 問合せ先

木津川市教育委員会教育部文化財保護課

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9

TEL 0774-75-1232

FAX 0774-73-2566

E-mail bunkazai@city.kizugawa.lg.jp

担当者 森、大坪、小林

## スケジュール(予定)

令和2年8月6日(木)から 令和2年8月19日(水)まで	公募型プロポーザル告示(2週間) (募集要項・仕様書の配布期間)
令和2年8月12日(水)	1次質問提出期限
令和2年8月18日(火)	1次質問回答
令和2年8月19日(水)	参加申請書の提出期限
令和2年8月26日(水)	1次審査(選定委員会) ※6者以上の参加申請があった場合
令和2年8月28日(金)まで	参加申請書審査結果通知の発送
令和2年9月3日(木)	2次質問書提出期限
令和2年9月10日(木)	2次質問回答
令和2年9月25日(金)	企画提案書の提出期限
令和2年10月1日(木)	2次審査(選定委員会)
令和2年10月上旬(予定)	企画提案者への結果通知
令和2年10月上旬(予定)	契約の締結